

2020年度第1回日本臨床環境医学会総会・評議員会 議事録

とき： 2020年8月31日

ところ：会員への郵送を以て、総会・評議員会開催とし、異議がないものを総会・評議員会議事録とした

議長：関根嘉香（第29回日本臨床環境医学会学術集会会長）

1. 学術集会の延期について

Covid-19 感染拡大のため2020年4月2日開催の理事会において第29回日本臨床環境医学会学術集会を約一年延期。

2. 今後の学術集会について

次期会長の柳宇工学院大学建築学部教授に2022年開催予定の第30回日本臨床環境医学会学術集会を、また次々期会長として東賢一近畿大学医学部准教授に2023年度開催予定の第31回日本臨床環境医学会学術集会を引き受けていただくこととした。

3. 理事の退任について

土本寛二（北里大学名誉教授）会則により定年のため理事退任

4. 顧問・理事・評議員の推薦について

理事会推薦により以下の方々が本総会で承認された。

新顧問：土本寛二（北里大学名誉教授）

新理事：香山不二雄（自治医科大学客員教授）

新評議員：川上智史（東海大学医学部講師）

新評議員：黄琳琳（正修科技大学工学部助理教授）

新評議員：網中雅仁（くらしき作陽大学食文化部教授）

新評議員：渡井健太郎（(国)相模原病院アレルギー科医長）

新評議員：谷口正美（湘南鎌倉総合病院免疫・アレルギーセンター長）

新環境過敏症分科会副代表 黒岩義之（帝京大学医学部客員教授）

5. 分科会活動について

3分科会の2019年度活動報告及び2020年度活動計画は学会 HP に掲載。また今年度より1分科会あたり年間5万円の活動費を認める。

6. 2019年年度会計報告及び会計監査

別紙参照。年会費の滞納が目立つが、繰越額からすると収支は安定。

7. 2020年度予算

別紙参照。事務局業務のうち会員管理業務を学会支援センターに年度内に委託の予定（約80万円）。若手の研究奨励金を準備（約30万円）。

8. HP 業務について

総務担当理事の木村が協力し、主に新評議員の川上智史東海大学医学部講師に担当いただくこととした。これまでの大槻剛巳会員（川崎医大教授）のご尽力に感謝する。なお、新しく UMIN 内に開設 (<http://jsce-ac.umin.jp>)

9. 日本学術会議への登録について

本学会の認知度向上とレベルアップのために日本学術会議協力学術研究団体としての申し込みを行う。年内登録許可を目指す。

10. 学会誌「臨床環境医学」について

今年度の学術集会が延期となったこともあり、「臨床環境医学」への積極的な投稿をお願いします。理事長からも強く要望がなされた。

11. その他

院内集団感染における環境面での対策を検討するために Covid-19 の集団感染の起きていない病院や感染研などでの調査時に「日本臨床環境異学会 病院・高齢者施設環境分科会」の名称を使用することを了承した。

以上